

○9番 村上瑞季君

中京中学校2年、村上瑞季です。私は、通学路の安心・安全について質問します。

私は、長峡川沿いの道を通って学校から下校します。その道は、防犯灯が十分ではなく、暗い所があります。明かりがないと、自動車と歩行者との交通事故、足元が見えず、けがや土手での転倒につながるおそれがあります。このような被害を減らすために、防犯灯を増やしたらよいと思います。

そこで質問です。私の住んでいる稗田校区内の防犯灯の数など、現状を教えてください。

○前半議長 平原柑奈君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

村上議員の御質問にお答えいたします。

まず、現在、行橋市内では、約8,700箇所に防犯灯が設置されております。毎年、地元からの御要望に基づいて新しく設置しておりまして、令和4年度は26箇所、令和5年度は41箇所に設置をしております。

また、補足説明になりますけれども、計画的に防犯灯を蛍光灯から、より明るいLED灯に取替を行っているところでございます。

御質問いただきました、村上議員の居住されている稗田校区につきましては、約8,700個のうちの517箇所に防犯灯が設置をされております。以上でございます。

○前半議長 平原柑奈君

村上議員。

○9番 村上瑞季君

御答弁、ありがとうございます。稗田校区にも、多くの防犯灯がついていることが分かりました。しかしながら、まだ防犯灯がなく、暗くて危険な場所もあります。

事故防止や防犯の観点からも、通る人が安心して通ることができると思うので、防犯灯の設置をお願いしたいです。執行部はどのようにお考えですか。

○前半議長 平原柑奈君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

御指摘、ありがとうございます。

まず、村上議員の御意見、御指摘といったものを踏まえまして、まずは現地の調査をさせていただきたいと思います。

それから、防犯灯を設置してからの電気代を含めた維持と言いますか、そういったところは、実は地元の方々をお願いしているという現状がありますので、しっかりと地元の方々と協議をさせていただくなかで進めさせていただきたいと思っております。

今後においては、市としては、防犯灯の設置やLEDへの取替等を計画的に行っているしながら、住民の皆さん方、特にお子さん方ですね、登下校、特に冬場などは部活動が終わった後に、大変暗くなったりしますよね。そういった安全面といったことをしっかりと考えていながら計画的に進めさせていただきたいと思っております。以上です。

○前半議長 平原柑奈君

村上議員。

○9番 村上瑞季君

御答弁、ありがとうございます。私も下校時間が遅くなったときは、帰り道に十分注意して下校しようと思います。ありがとうございました。

次の質問に移りたいと思います。次に、ボランティア活動について質問します。

環境美化の日などに清掃ボランティア活動が行われていますが、友人の中で参加したという声を聞いたことがありません。理由を考えた時に、興味がない、ではなく、知らない、という人が多いのではないかと考えました。まちをきれいにし、住む人が気持ち良く過ごすために、もっと多くの人にボランティア活動を知ってもらいたいと思います。そこで行橋市の対応についてお聞きしたいと思います。

はじめに、行橋市が行っている市民一斉清掃について、どのような内容で行っているのか、また周知はどのように行っているのか質問します。

○前半議長 平原柑奈君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

お答えいたします。市が行っている市民一斉清掃でございますが、自宅周辺の道路や公園等にポイ捨てされたごみや空き缶を、家族みんなで楽しく清掃活動をして、環境美化に対する意識向上を図り、きれいで住みよいまちにすることを目的として、年に2回、6月と10月の第1日曜日に、ごみゼロキャンペーンという名前で、実施しております。平成24年から実施しております、ことしで13年目となります。

また周知についてですが、これは、例えばですけれども、各区で回覧板等を回していただいて周知をお願いしているところです。また、5月号、9月号の市報やホームページでのお知らせ、及び防災無線を活用して、前日の夕方と当日の朝の2回放送させていただいております。

まずは現状報告ということで、以上でございます。

○前半議長 平原柑奈君

村上議員。

○9番 村上瑞季君

御答弁、ありがとうございます。

次に、市報やホームページ、防災無線を活用して周知を行っているということですが、市報やホームページを見ている友人が少なく、また防災無線についても聞きづらいと感じます。

そこで、地域や学校でチラシの配布やポスターの掲示を提案します。執行部はどのようにお考えですか。

○前半議長 平原柑奈君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

お答えさせていただきます。

まずですね村上議員が行橋市をよりきれいに、より住みよいまちにという思い、そういった貴重な御意見からきているものと拝察します。

議員御指摘のとおり、現状の周知だけでは、より多くの皆さんに情報が伝わっているかという、そうではないと思われますので、今後につきましては、学校でのチラシを配布をしたり、あるいはすぐーるというものがありますよね、保護者の皆さん宛てではございますけれども、こういったすぐーるを通じて、あるいはポスター掲示、こういったものを教育委員会や校長先生方と相談をしたうえで、前向きに検討させていただきたいと思っております。

また、先ほど申し上げましたけれども、実際のところ、目的、家族みんなで楽しく清掃活動をする、というようなことが実際に目的のようなんです。ごめんなさい、私も恥ずかしながら、ここまでこういった目的があるということをしっかりと理解していない部分もありました。じゃあ市民の皆さん方に、どこまで伝わっているのかというところなんですけれども、やっぱりこの清掃活動の目的といったものをもっとより多くの市民の皆さん方に、分かりやすいかたちで伝える必要があるのかなと思います。

今、市報だけではなくて、SNS、LINEの登録者数が行橋市、人口が7万2千人ですけれども、LINEの登録者数が2万4千人ほどになっています。世帯数で言うと、ざっくり言うと約3万世帯ありますので、2万4千人登録してくださっているのは、それなりの数だと思います。

こういったSNS、インスタグラムも行橋市はやっていきますので、そういったSNSなんかも通じることによって、より若い世代の方々にも広報できるのかなと思いますの

で、今いただいた貴重な御意見を基にして、一人でも多くの市民の皆さん方に情報をしっかりと伝えられるように努めてまいりたいと思います。以上です。

○前半議長 平原柑奈君

村上議員。

○9番 村上瑞季君

御答弁、ありがとうございます。私も今まではボランティア活動にあまり参加したことがありませんでした。これからは家族や友達と積極的に参加していこうと思います。

これで私の質問を終わります。ありがとうございました。